

ようこそ 明和東小学校へ

関東平野の北部に位置する「鶴舞う形の群馬県」の明和町は、東南端(鶴の首の部分)に位置しています。本校は、明和町の東部に位置し、学校の南には利根川が流れ、東には利根川にかかる東北自動車道の橋が眺められます。遠くは、赤城・榛名・妙義の上毛三山や浅間山が西方に、男体山が北方に、そして東方には筑波山も見られ、空気の澄んだ天気の良い日には、南方に富士山が望まれます。

学校周辺は、梨栽培、シクラメンや洋蘭・わい性カーネーションのハウス栽培などが盛んで、田園が広がるのどかな環境にあります。地域の方々は学校に愛着をもち、本校の教育活動に深い理解と支援と協力体制が築かれています。まさに、地域に支えられ、地域に根ざした学校です。

本校の教育目標は、明和町の将来を担う子どもたちを育成するため、

『確かな学力を身に付けた、心身ともに健康で、たくましく生きる児童の育成』

具体目標には、本校のシンボルの木である、すずかけの言葉を使い、

す	<small>すす</small> 進んで学びやりぬく子	(かしこく)
ず		
か	<small>かんが</small> 考えて行動し、やさしい心をもった子	(やさしく)
け	<small>けん</small> 健康で明るく元気な子	(たくましく)

の育成を目指した教育活動を展開していきたいと考えています。

これからも地域・保護者の方々と連携し、児童が毎日通いたいと思える学校、保護者の方々が子どもを通わせてよかったと思える学校、地域の方々から親しまれる学校を目指し、充実した教育活動に邁進していきたいと思えます。

明和町立明和東小学校

校長 正田 博之